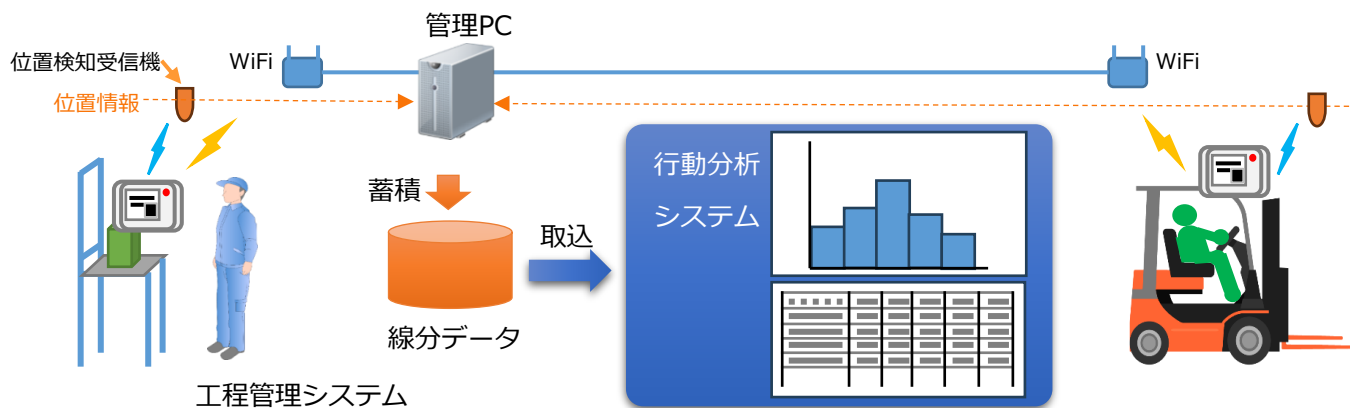


# 行動分析システム

## COCOima-アナライザ(仮称)

工程管理システムの蓄積データ(線分データに変換)を利用して、工程/作業/製造機器機種ごとの見える化したヒストグラム等により、状況把握や問題の原因究明を行うシステムです。また、フォークリフト等の複数機器の重複稼働の把握(対応作業内容の見える化)により、使用スケジュールの見直しや問題点の抽出をサポートします。



蓄積された線分データを使用して分析を行います。

### ■状況項目別の比較(線分)

それぞれの項目に対して、時間(平均、最大や最小)や回数をヒストグラム等で見える化して比較することで、問題の要因分析が行えます。

#### ●工程別の比較

工程ごとの作業時間を比較することで、改善が必要な工程(作業)を把握して、作業の見直しや増員などの検討をサポートします。

#### ●作業員別の比較

作業員の対応時間を比較することで、作業手順や対応方法の違いを明確にして、作業効率の向上をサポートします。

#### ●機種別の比較

機種別で問題が多く発生する機種(問題があり、確認などの調整工程が多く発生する機種)を調整工程の作業時間や回数等で把握し、作業内容の見直しを行うためのサポートを行います。

各作業単位(工程)で対応時刻がデータ化されているので、問題発生時の状況分析に利用できます。

### ■移動パターンの洗い出し(線分列)

線分列データにより、異常パターン(正常工程でない移動)を抽出して、問題点の発見をサポートします。線分列の抽出においては、ワイルドカードを利用して柔軟な対応が可能です。

### ■重複状況の分析

複数の機器における、同一時刻での同時稼働の見える化(一覧表)が可能です。

稼働時の対応作業情報が紐付けされているため、同時稼働時の対応作業情報が抽出できます。

例えば、フォークリフトなどでの重複稼働を抽出して、その時の作業内容をもとに作業スケジュールや作業指示を検討することで、適正稼働台数の算出をサポートします。

フォークリフトなどに加速度センサを取付、フォークリフトの稼働状態をより細かく把握することも可能です。フォークリフトなどに受信機を取付、搬送物に子機を取り付けることで、稼働情報に搬送物情報を取り入れることで、より細かな分析を行うことが可能になります。

上記以外にも様々な分析にご利用いただけます。  
ユーザー様の環境に合わせたカスタマイズが可能です。

株式会社バイビッグ



<https://www.baybig.co.jp>

本社 〒567-0810 大阪府茨木市宮元町7番22号 仲辻ビル6F

Tel : 072-631-0630 Fax : 072-631-0631

TechLab 〒629-2402 京都府与謝郡与謝野町算所36

Tel : 0772-44-3001 Fax : 0772-44-3002

記載内容は予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。